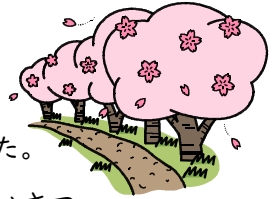




第1号 令和4年4月12日(火)発行
ひたちなか市立田彦小学校
児童数858名

令和4年度がスタートしました。

4月6日(水)、田彦小の校庭で新任式と前期始業式を行いました。校庭での実施は、密を防ぐための対応でしたが、晴天に恵まれ、満開の桜の中、すがすがしい気持ちで、新学期のスタートをきることができました。



新任式では校長先生をはじめ、新しく赴任された先生方からあいさつをいただきました。1日も早く、先生方の顔や名前を覚えて欲しいです。

始業式では、校長先生から4つの「あ」についての話がありました。「あんぜん」「あいさつ」「ありがとう」「あきらめない」の4つです。児童たちは、うなずきながら校長先生の話聞いていました。始業式の中で、児童代表として6年生の江幡 汐莉さんが「6年生になってがんばりたいこと」と題して発表しました。発表した内容を紹介します。

六年生になってがんばりたい事

6年 江幡 汐莉

私が六年生でがんばりたい事は、3つあります。

1つ目は、勉強です。六年生では勉強がむずかしくなり、中学校では小学校で習ったことが土台になります。五年生では計算ドリルや漢字ドリルを何回も解いたり、自学や自由研究などの調べる学習をがんばりました。そのことを生かしながらきちんと基を復習し、中学校につなげたいです。

2つ目は、委員会やクラブ、ふれあい班などの活動です。私たちは最高学年としてみんなをまとめる役割があります。委員会やふれあい班ではきちんとみんなのことを気かけ、下級生にはやさしく声をかけている六年生の姿を見て、私はかっこいいと思いました。そのため私もだれかがこまっている時にはやさしく声をかけ、みんなが楽しく活動できるようにしたいです。

3つ目は、あいさつです。私は去年自分から大きな声であいさつをすることができませんでした。そのため今年は自分から大きな声であいさつをしたいです。

私は、1年後、みんなのために行動できて楽しく卒業するために、この3つのことを目標に1年間がんばりたいです。

第48回入学式が行われました。

4月7日(木)に「令和4年度 第48回入学式」を本校体育館で行いました。今年度も昨年度と同じく、新型コロナウイルス感染防止のため、ご来賓と在校生の参加はありませんでした。そんな中でしたが、新入児童143名は、緊張しながらも、保護者の方々、職員に見守られながら入場しました。



入学生呼名では、担任から名前を呼ばれると「ハイ。」と、しっかり返事をして立つことができました。

1年生が早く田彦小学校の生活に慣れ、笑顔いっぱい学習や運動に励んで欲しいです。

教職員の定期異動について

【お世話になりました】

◎転退職した教職員

副校長	合志 仁紹	定年退職
教諭	杉森 至	定年退職
介助員	井坂由利子	退職
教諭	照山 大作	ひたちなか市立前渡小へ
教諭	守屋 志保	水戸市立寿小へ
教諭	比佐 友美	ひたちなか市立津田小へ
教諭	武田 桂一	ひたちなか市立東石川小へ
新採指導	富永ひろみ	ひたちなか市立勝倉小へ
養護助教諭	佐藤 百花	筑西市立竹島小へ
主事	山田 紀子	ひたちなか市立佐野小へ
介助員	坂詰 充子	ひたちなか市立長堀小へ



【よろしくをお願いします】

◎転入した教職員

副校長	井坂 敏子	那珂市立五台小より
教諭	福島 亜紀子	水戸市立稲荷第一小より
教諭	菅野 美穂	那珂市立菅谷東小より
教諭	澤島 あつみ	新規採用
教諭	杉森 至	再任用
係長	竹貫 美由紀	ひたちなか市立大島中より
栄養教諭	杉山 紀子	ひたちなか市立那珂湊中より
養護助教諭	富田 智咲	講師採用
介助員	小林 保子	美乃浜学園より
介助員	川崎 敦子	新規採用
介助員	星 寛子	新規採用
講師	高津戸 幸枝	新採教員研修後補充として

☆☆☆ドリルの○付けについて☆☆☆

ドリルの○付けについて、今年度から学校で統一したいと考えております。

教員のドリル○付けにかかる時間を削減し、その分1時間1時間の授業大切にするための教材研究時間の確保や子供たち一人一人と触れ合う時間を大切にすることを優先にしたいと考えております。

詳しくは学年毎にドリルのやり方の説明があると思いますので、しばらくお待ちください。

教職員の働き方改革も含め、授業や子供たちと触れ合う時間を大事にするという趣旨をご理解の上、保護者の皆様のご支援・ご協力をいただければ幸いです。